



**No. 3 6** 2021-5 発行

## 心臓血管外科

たかの たまき  
**高野 環 教授就任（講座主任）のご挨拶**



心臓血管外科  
高野 環 主任教授

2021年4月1日付けで心臓血管外科学講座教授（講座主任）を拝命した高野 環です。私は1991年に弘前大学を卒業して信州大学第二外科に入局し、心臓血管外科で臨床、研究に従事してまいりました。僧帽弁形成術、大動脈弁温存基部置換術といった患者さんの組織をできるだけ温存する手術と、人工血管感染、人工弁感染に対する再手術など、組織を大きく置換する大がかりな手術の両方を行っています。弁形成術はご自身の悪くなってしまった弁を取り替えるのではなく、弁を直す手術です。取り替える手術に比べて、合併症の発生率が低いことがわかっており、僧帽弁閉鎖不全症ではほとんどの患者さんで形成術だけで手術を終えることができます。また、心臓や血管の再手術は大きな危険が伴うと考えられますが、幸いなことに人工心肺と手術術式の工夫により、初回手術とほぼ同じ手術成績を得ることができるようになっていきます。

小さな体の負担で心臓の手術を受けて頂くことを第一と考え、ポートアクセス法や胸骨部分切開を用いた低侵襲心臓血管外科手術（MICS）を可能な限り行っています。これは従来の心臓血管外科手術のように胸骨を全て切開することなく行う心臓血管手術で、僧帽弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、胸部大動脈瘤、心房中隔欠損症、心臓腫瘍などで行うことができます。手術による出血が少なく、通常のリハビリに比べて手術後早くに運動ができるようになるのが特徴です。

研究では1997年からアメリカのBaylor 医科大学外科で3年以上にわたって埋込型補助人工心臓開発に携わり、帰国後は補助循環や人工心肺の研究を行いながら、人工心臓を装着したお子さんの渡航移植も経験しました。

これまで前任の坂本教授をはじめ多くの先輩の先生方が築いてこられた金沢医科大学心臓血管外科で、少しでも皆様のお役に立つことができるよう努力して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

（問い合わせ先）

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



**No. 3 6** 2021-5 発行

【略歴】

- 1991年3月 弘前大学医学部医学科卒業
- 1991年4月 信州大学第二外科
- 1997年8月 Baylor 医科大学外科
- 2001年4月 信州大学心臓血管外科助手
- 2003年5月 D'Annunzio 大学心臓血管外科
- 2009年5月 信州大学心臓血管外科講師
- 2012年9月 Berlin 大学, Kerckhoff Heart Center
- 2015年1月 長野赤十字病院心臓血管外科部長
- 2019年11月 金沢医科大学心臓血管外科特任教授
- 2021年4月 金沢医科大学心臓血管外科教授 (講座主任)

【主な所属学会と資格等】

- Society of Thoracic Surgeons
- European Association for Cardio-Thoracic Surgery
- 日本心臓血管外科学会評議員, 国際会員
- 日本胸部外科学会指導医
- 日本外科学会指導医, 専門医
- 日本冠動脈外科学会 評議員
- 心臓血管外科修練指導医
- 腹部大動脈ステントグラフト指導医,
- Journal of Vascular Medicine & Surgery (Editorial Board)
- Edorium Journal of Cardiothoracic and Vascular Surgery (Editorial Board)

【受賞歴】

- 1997年: 第17回信州大学医学部臨牀研究奨励賞,
- 1998年: American Society for Artificial Internal Organs(アメリカ人工臓器学会) Fellowship Award,
- 1999年: International Society for Rotary Blood Pumps (国際人工心臓学会) H. Koyanagi Young Investigator Travel Award

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital